

別記様式第1号の2の2 (第3条の2、第51条の9関係)

防火
防災
 管理者選任(解任)届出書

年 月 日			
峰山消防署長 殿			
管理権原者			
住所 _____ (法人の場合は、名称及び代表者氏名)			
氏名 _____			
電話番号 _____			
下記のとおり、 <input type="checkbox"/> 防火 <input type="checkbox"/> 防災 管理者を選任(解任)したので届け出ます。 記			
防火 対象物 又は 建築物 その他の 工作物	所在地	電話	
	名称		
	管理権原	<input type="checkbox"/> 単一権原 <input type="checkbox"/> 複数権原 複数権原の場合に管理権原に属する部分の名称	
	用途 ^{※1}	令別表第1 ^{※1} ()項 収容人員 ^{※1}	
	種別	<input type="checkbox"/> 甲種 <input type="checkbox"/> 乙種	
	区分	名称	
	令第2条を適用するもの ^{※2}	()項	
	令第3条第3項を適用するもの ^{※2}	()項	
防火・ 防災 管理者	氏名(フリガナ)		
	住所		
	選任年月日	年 月 日	
	職務上の地位		
	資格	種別	<input type="checkbox"/> 防火管理 (<input type="checkbox"/> 甲種 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習) <input type="checkbox"/> 乙種
		講習機関	<input type="checkbox"/> 防災管理 (<input type="checkbox"/> 新規講習 <input type="checkbox"/> 再講習)
		修了年月日	年 月 日
		その他	年 月 日
	解任	氏名	
		解任年月日	年 月 日
解任理由			
その他必要事項			
受付欄 ^{※3}	経過欄 ^{※3}		

- 備考 1 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とすること。
 2 印のある欄については、該当の印にレを付けること。
 3 ※1欄は、複数権原の場合にあつては管理権原に属する部分の情報を記入すること。
 4 ※2欄は、消防法施行令第2条を適用するものにあつては同一敷地内にある同令第1条の2の防火対象物ごとに、同令第3条第3項を適用するものにあつては管理権原に属する部分ごとに記入すること。欄が不足する場合は、任意で書類を作成し添付すること。
 5 消防法施行令第1条の2第3項第2号及び第3号の防火対象物にあつてはその他必要な事項の欄に工事が完了した際の防火対象物の規模を記入すること。
 6 消防法施行令第3条第2項又は同令第47条括弧書を適用するものにあつてはその他必要な事項の欄に管理的又は監督的地位にある者のいずれもが防火及び防災管理上必要な業務を適切に遂行することができない理由を記入すること。
 7 防火・防災管理者の資格を証する書面を添付すること。
 8 ※3欄は、記入しないこと。